

# 兵庫のリサイクルの団体合併

## 兵庫県自動車リサイクル工業会 会長には横山氏

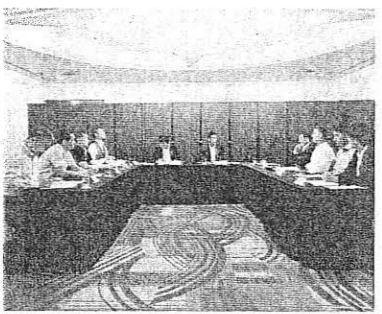
【神戸】兵庫県内で新たな自動車リサイクル団体が発足した。県内の自動車リサイクル事業者らが参画する兵庫県自動車リサイクル処理工業会（横山雄三会長）と県西部を中心に自動車リサイクルを展開する播磨自動車解体組合（新井栄会長）が1日付で合併したもので、名称は「兵庫県自動車リサイクル工業会」。会長には横山氏が就任した。県内の自動車リサイクル事業者を代表する組織として、国や自治体など行政機関への対応や自動車関連団体との連携強化を図る。法令や情報の共有・発信と新技術への対応、会員拡充などにも積極的に取り組み、組織力の強化を目指す。

### 組織力の強化を図る

5月26日に神戸市内のホテルで開かれた両団体の合併総会で決定した。新団体には両団体の会員がそのまま参画する。横山会長は「山積する課題に対して業界が一致団結して対処しなければならぬ厳しい時代に突入している。会員各社の成長に向けて連携を密にし、取り組んでいきた

い」と抱負を述べた。新井氏は「令和という新しい時代を迎え、合併できたことは喜ばしいことだ。業界を取り巻く環境が大きく変化し、事業継承も難しくなる中で、一枚岩になって難局を乗り越えたい」と意気込みを示した。

総会後の懇親会には来賓が多数出席した。兵庫県自動車整備振興会の橋本一豊会長は「新技術を搭載した車が市場に投入され、こうした技術への対応も求められている。整備業界も厳しい環境にある中で、業界発展のために連携して取り組んでいきたい」と挨拶した。兵庫県自動車車体整備協同組合の中島浩理事長は「我々はリサイクル部品をオ



神戸市内で開かれた合併総会

ーダーする側でもあり、長年に渡って深い関係を築いてきた。今後も手を携えて厳しい時代を乗り越えていきたい」と述べた。大阪自動車リサイクル協同組合の笠村岳史理事長は「業界が団結し難局を乗り越えていく上でも今回の合併は喜ばしい。今後も様々な場面で連携を図りたい」と祝意を表した。

役員体制は次の通り（敬称略）。

- 会長 横山雄三（ワールドパーツ）
- ▽副会長 平田武士（多田自動車商会）
- 北川博和（丸協商会）
- ▽幹事長 鼻登徳仁（はなと商会）
- ▽幹事 新井栄（新井商会）
- 桜井日出男（桜井）
- ▽会計 浅田直也（浅田自動車部品）
- ▽会計監査 福原光宣（堀尾自動車部品）